

メンター研修 ～新人を迎えるために～

メンターとは、新人が仕事の悩みだけでなく、困ったとき、迷ったとき、悩んだとき、また、やり方がわからないときの相談役です。メンターと話すことで、新人は不安を解消したり、励まされながら成長していきます。優れたメンターとの出会いは、社会人一年生としてのかけがえのない財産になることでしょう。

【目的】 メンターとしての役割や心構え、考え方を理解し、実際の指導・相談場面で必要なコミュニケーションスキルを、実践的なワークを通して学びます。

【対象】 メンターを任された人・メンター以外の先輩・上司

【時間】 2日研修 標準12時間

時間	研修内容	狙い
1日目	<p>メンターとは メンターの役割 もし新人だったらどんな先輩を尊敬するか どのような新人に育ててほしいか [メンターにふさわしいコミュニケーション方法]</p> <p>1. ラポールづくりノコミュニケーション ①バーバルコミュニケーション ②ノンバーバルコミュニケーション</p> <p>2. ほめること ①ほめる基本 ②効果的なほめ方 ③「ほめること」実践練習 ～言われて嬉しい言葉、ほめ言葉とは</p> <p>3. 聴くこと ①「聴く」の3原則 ②他者が話しやすくなる「聴き方」 ③傾聴 ④「聴く」実践練習</p>	<p>メンターとは何をすべきかを明確にする 指導される側の心理を知る</p> <p>指導者にふさわしいコミュニケーション方法を身につける</p>
2日目	<p>4. 叱る・注意する ①言いたいことをきちんと伝える ②叱り方の基本・注意点</p> <p>5. コーチングの進め方</p> <p>6. 総合演習 さまざまな事例を、体験する</p> <p>7. 自分自身のコミュニケーション癖を知る ①コミュニケーション自己チェック</p> <p>8・まとめ 新人との接しかた 目標設定</p>	<p>コーチングの進め方を身につける 様々なコミュニケーションを用いて、指導を体験する 自身のコミュニケーション癖を知る 教育することへの意欲と責任感を高める</p>